

カタカナ語の表記ゆれ

内閣告示「外来語の表記」に、「P「ハンカキ」と「ハンケキ」
「グローブ」と「グラブ」のように、語形にゆれのあるものについて、その語形をどちらかに決めようとはしていない」とある。つまり、どちらを使ってもよい。

- 「ウィ」「ウェ」「ウォ」は、一般的に「ウイ」「ウエ」「ウオ」と書くことができる。

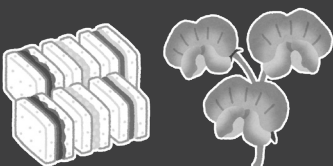
《例》ウィスキー/ウイスキー・ウェディングケーキ/ウエディングケーキ・ウォッチ/ウオッチ

- 同様に、「クァークア」「クィークイ」「クェークエ」「クォークオ」と書くことができる。

《例》クアルテット/クアルテット・クィンテット/クインテット・クエスチョンマーク/クエスチョンマーク
クォーターリー/クォーターリー

- 「ウ」を省いて書く慣用がある。

サンドイッチ・スイッチ・スイートピー



- 地名・人名の場合は、「ウィ」「ウェ」「ウォ」と書く慣用が強い。



- 長音が省略されている場合。特に技術系では、言語の-or,-er部分に相当する長音が省略されている場合が多い。

《例》エレベーター/エレベータ・コンピューター/コンピュータ・メーカー/メカ・ユーザー/ユーザ・プリンター/プリンタ

- 次の音を含む場合は、しばしば交換して使われる。「ディーデ」「ティ→テ」「ジェ→ゼ」「シェ→セ」

《例》ステッキ・キャンデー・デザイン・ゼラチン・ミルクセーキ

- 「ディ」「ティ」は慣用の固定度が高い場合は、「ジ」「チ」で表されている。

《例》スタジアム・スタジオ・ラジオ・エジソン・エチケット・スチーム・プラスチック・チロル

- 「ファ」「フィ」「フェ」「フォ」は、「ハ」「ヒ」「ヘ」「ホ」と書く慣用のある場合はそれによる。

《例》セロハン・プレハブ・モルヒネ・プラットホーム・ホルマリン・メガホン
「ファン」「フィルム」「フェルト」等は、「ファン」「フィルム」「フェルト」と書く慣用もある。



- ベートーベン/ベートーヴェン

[v]音は、①一般的な表記としては、バ・ビ・ブ・ベ・ボで表すが、②原音や原綴りに近づけたいときは、ヴァ・ヴィ・ヴ・ヴェ・ヴォで表す。ヴァ行音をバ行音で書き表すことは認められるが、逆に、バ行音をヴァ行で書くことは誤り。ヴェートーヴェンとは書かない。

《他の例》バイオリン/ヴァイオリン・ビーナス/ヴィーナス・ビクトリア/ヴィクトリア・ベルサイユ/ヴェルサイユ
ボルテール/ヴォルテール・インタビュー/インタヴュー・レビュー/レヴュー

- 表記のゆれではなく、表記が違えば意味が変わるカタカナ語

ボウリング bowling ボウルを転がし、10本のピンを倒す室内競技(※bowlingは、ボウリングの球の意)
ボーリング boring 地中に深い孔をあけること

シリコン silicon 珪素(けいそ)のこと(シリコンチップ・シリコンバレー)

シリコーン silicone 珪素樹脂のこと。有機珪素化合物の重合体(シリコーン樹脂・シリコーンゴム・シリコーン油)

